

4 2023

伴走型相談支援が始まります！（重層的支援体制整備事業スタート）



◆今月の主な内容◆

- 令和5年度施政方針・予算の概要…………… 2
- 重層的支援体制整備事業がスタート!! …………… 8
- 熱海の歴史・文化ゼミナールを開催します…… 16

広報 **Atami** あたみ

広報あたみ No.794 令和5年4月10日発行

熱海市ホームページ
<https://www.city.atami.lg.jp>

伊豆山土石流災害からの復興に向けての主な取り組み

- 令和3年7月 土石流発生
災害対策本部設置
災害救助法適用
災害ボランティアセンター立ち上げ
(10月1日復興ボランティアセンターに名称変更)
被災者生活再建支援法適用
- 8月 災害対策基本法第63条に基づく警戒区域の設定
- 9月 災害対策本部廃止
伊豆山復興推進本部設置
- 10月 伊豆山ささえ逢いセンター開設
逢初川の復旧の方向性に関する説明会
伊豆山土石流災害発生100日犠牲者追悼式
警戒区域内への一時(臨時的)立ち入り開始
公費解体申請受付開始
- 令和4年2月 第1回伊豆山復興計画検討委員会(全7回 8月終了)
- 3月 逢初川河川計画と市道計画に関する説明会
- 5月 伊豆山地区復興まちづくり・逢初川沿いの道路計画に関する説明会
第1回伊豆山復興まちづくりワークショップ(全5回 9月終了)
- 6月 伊豆山復興基本計画策定・公表
復興ボランティアセンター閉所
(7月1日~熱海市社協ボランティアセンターへ機能を移行)
- 7月 伊豆山土石流災害犠牲者追悼式
- 8月 警戒区域解除スケジュールと生活再建支援策についての説明会
- 9月 伊豆山復興まちづくり計画策定・公表
- 令和5年2月 源頭部不安定土砂の撤去開始
- 3月 新設砂防堰堤の完成
- 4月 市役所内に「復興調整室」および「被災者支援室」を設置



伊豆山復興
まちづくり計画書



新設砂防堰堤
写真提供：国土交通省 中部地方整備局

令和5年度は、伊豆山土石流災害からの復旧・復興に最優先で取り組むとともに、コロナ禍からの脱却等を図る施策を講じ、更に、熱海市の持続的な発展が図られるよう「熱海2030ビジョン」の実現に向けて取り組んでまいります。

令和5年度の重点施策

1.伊豆山土石流災害からの復旧・復興

- ◆ 被災者生活再建支援策の実施
- ◆ 被災者見守り・相談支援
- ◆ 復興まちづくり計画の実行
- ◆ 逢初川沿い市道再整備
- ◆ 災害廃棄物の処理
- ◆ 災害派遣職員の確保
- ◆ 組織体制の強化と再発防止への取り組み

2.コロナ禍および物価高騰における対策

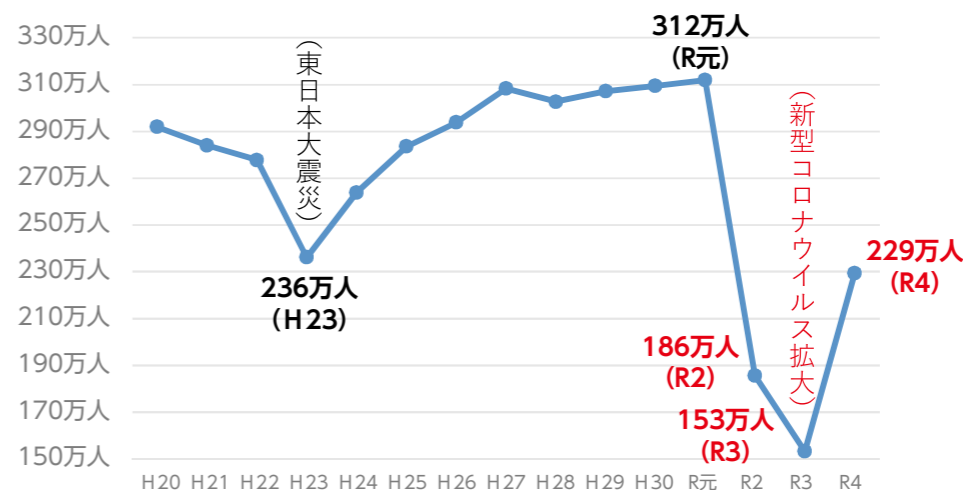
- ◆ 新型コロナウイルス予防対策
- ◆ コロナ禍・物価高騰からの経済再生

3.熱海2030ビジョンの実現に向けた今後の重点施策

- ◆ 観光・経済の活性化
- ◆ 教育・福祉の充実
- ◆ 仕事・くらしの変革

宿泊客数

令和4年は、3月に「まん延防止等重点措置」が終了し、4月から県民割・ブロック割の適用、10月から全国旅行支援が始まり回復基調にありますが、コロナ禍前の令和元年に比べるとおよそ7割程度の回復に留まりました。



〈入湯税による年間宿泊客数(暦年)〉

1.

伊豆山土石流災害からの復旧・復興

➤ 最優先課題である伊豆山土石流災害からの復旧・復興に向けて、先般、策定した復興計画を踏まえ、詳細な事業について実行に移してまいります。



■被災者生活再建支援策の実施

- 生活再建までの住居支援(3,271万円)
- 引越しに係る費用の支援(3,300万円)
- 引越しに係る上乗せ支援(2,600万円)
- 住宅再建のための借入れに係る利子助成(417万円)
- 家屋の解体支援(4,000万円)

災害救助法による支援終了後も、恒久住宅での生活再建へ進んでいただける状況になるまでの間、現在の住居支援を継続してまいります。

併せて、被災エリアの健全な復興と良好な住環境整備のため、家屋を解体する費用の一部助成を行ってまいります。



■被災者見守り・相談支援

- 熱海市伊豆山ささえ違いセンター運営経費(687万円)

今後、警戒区域の解除により被災者の皆様の生活再建が現実的となってくる中で、それぞれの状況や思いなどを丁寧に伺いながら、被災者の皆様に寄り添った支援を引き続き行ってまいります。

■復興まちづくり計画の実行

- 復興推進事業費(4億8,566万円)

現在も避難生活を余儀なくされている皆様が、一日でも早く生活再建ができるよう、地域における安全対策、道路やライフラインの整備を関係機関と協力しながら進めるとともに、これからの伊豆山に必要な公共施設について、地域の皆様のご意見を伺いながら整備してまいります。

■逢初川沿い市道再整備

- 逢初川沿い市道再整備に伴う経費(3億3,226万円)

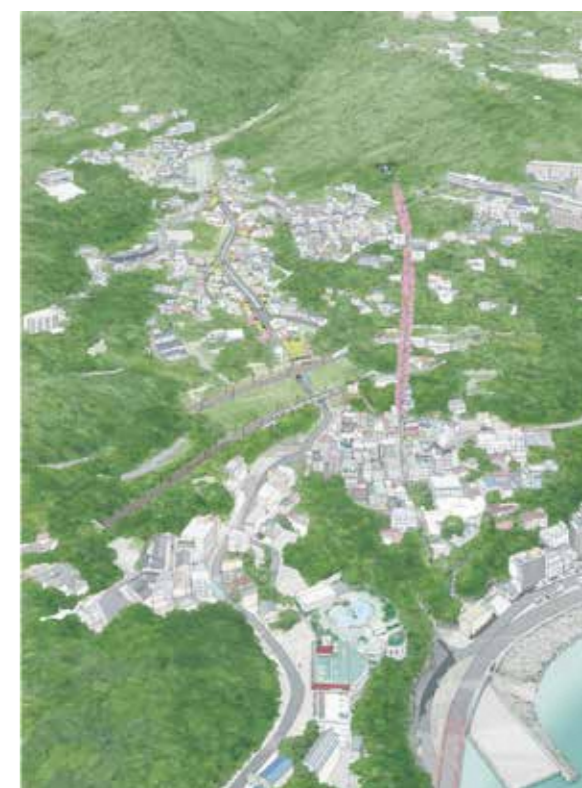
逢初川流域の復旧・復興に向けて、逢初川沿い市道の再整備を、静岡県が進める逢初川改修事業と連携しながら実施し、被災地の中核となる道路整備を進めてまいります。

■災害廃棄物の処理

- 災害廃棄物撤去等業務(市単公費解体業務委託)(2,998万円)

罹災証明書で半壊以上と判定された被災家屋の解体・撤去につきましては、二次被害の防止や生活環境の保全のため、所有者からの申請に基づき、公費解体を進めております。

また、被災家屋の公費解体などにより被災地から笹尻仮置場に集積された災害廃棄物等につきましても、引き続き周辺の環境に影響が出ないよう適切に管理を行い、金属や木材など素材ごとに分別しリサイクルするなど、適正な処分を進めてまいります。



※イメージを示したもので、今後地元および関係機関と協議・調整を行います

■災害派遣職員の確保

- 災害派遣職員に係る経費(5,984万円)

被災地域の復旧・復興を本格的に進めていくため、静岡県をはじめ、焼津市、御殿場市、伊東市から1名ずつ、合わせて4名の技術職員を、また、静岡市、沼津市から1名ずつ、合わせて2名の事務職員を派遣していただき、道路の工事設計業務、用地関係業務など復興まちづくりに関する各種事業に従事していただく予定です。



他市町からの派遣職員

■組織体制の強化と再発防止への取り組み

- 復興本格化に向けた体制改編、職員研修の強化
- 不正盛土対策(監視カメラ)(1,217万円)
- 土地利用対策技術相談業務委託(124万円)

復旧・復興事業の進捗を加速していくこと、そして被災された皆様の生活再建への支援にきめ細かく対応していくことの2点を最優先事項と捉え、対応を強化してまいります。

違法な土砂の搬入や森林伐採等の土地の改変行為をいち早く察知し、迅速な対応を行うことなどを目的に監視カメラの設置などによる監視体制を強化してまいります。

また、現場における様々な技術的な事案について、専門的な知見から助言が得られる技術系専門家による相談体制の導入を行うとともに、職員の法務に関する知識・能力の底上げにつながる研修の強化にも取り組んでまいります。



2.

コロナ禍および物価高騰における対策

➤引き続き市民一人ひとりが安心した生活を送るための支援を行うとともに、安定した市内経済を取り戻せるよう対策を講じてまいります。



ワクチン接種

■新型コロナウイルス予防接種

- ワクチン接種経費(9,416万円)

新型コロナウイルス感染症には、基本的な感染予防対策の徹底とワクチン接種が有効であると考えております。そのためにも、希望する市民が速やかにワクチン接種を受けられる体制を引き続き維持してまいります。



海上花火大会

■コロナ禍・物価高騰からの経済再生

- 花火大会追加開催運営補助金(1,000万円)
- ビジネス利用促進による新たな市場の開拓
 - ・ワーケーション環境整備(2,000万円)
 - ・観光地高付加価値化事業(2,000万円)
- 小中学校等給食食料費負担軽減経費(709万円)

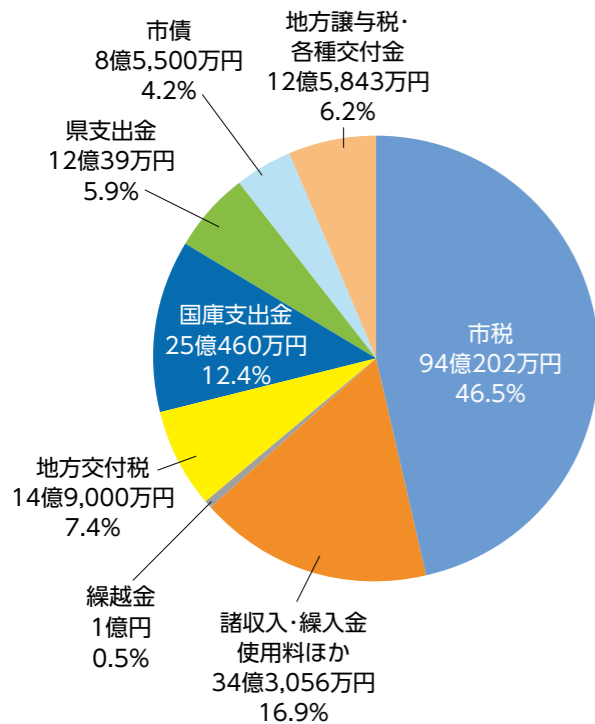
新たな市場開拓のためのプロモーションに取り組むとともに、引き続き、熱海海上花火大会開催への支援拡大大など、イベント等の実施主体の皆様と協力しながら、効果的な誘客に取り組んでまいります。

さらに、物価高騰の影響による給食費にかかる食料料費等の急激な値上がりに対応するため、給食の質を維持すると共に、保護者の皆様の負担軽減を図ることを目的として、市内小中学校および私立を含む保育施設において、日々提供している給食の食料料費のうち物価高騰分について補助してまいります。

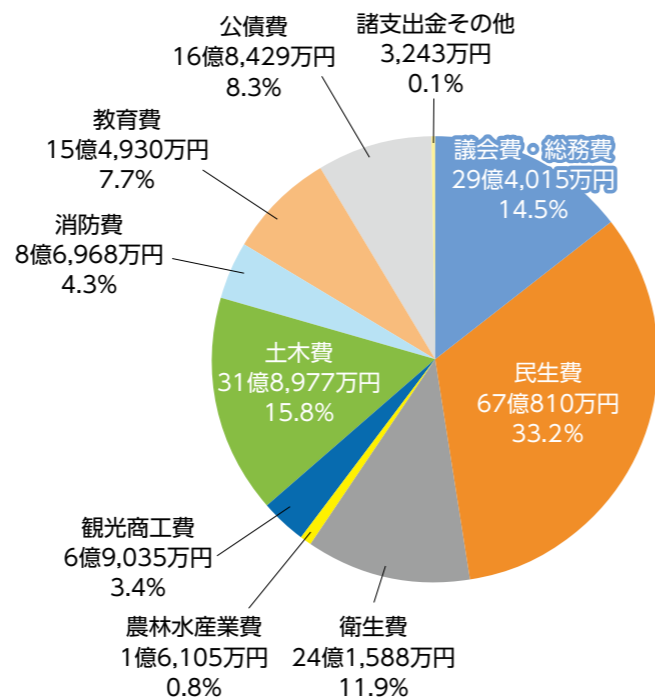
202億4,100万円

(令和4年度から5億8,700万円 **3.0%の増額**)

歳入



歳出



○歳入ポイント

歳入の根幹である市税は基幹税目である市民税、固定資産税などの増加を見込み、前年度予算と比べ、4.7%増加の約94億円となりました。
また、市の貯金である財政調整基金を取り崩し、一般会計に繰り入れる財政調整基金繰入金金は6.8%増加の約16.9億円となりました。

○歳出ポイント

復興推進事業、被災者生活再建支援事業に係る経費が増加したことにより、前年度予算と比べ、土木費が17.4%増加の約31.9億円となり、民生費が4.3%増加の約67.1億円となりました。
一方で、災害廃棄物処理経費の減少により衛生費が12.1%減少の約24.2億円となりました。

【特別会計予算】119億4,160万円(前年度比1.3%増)

会計名	予算額	対前年度伸率(%)
国民健康保険事業特別会計	52億1,530万円	△ 0.2
介護保険事業特別会計	57億6,450万円	2.8
初島漁業集落排水処理事業特別会計	4,450万円	37.8
後期高齢者医療事業特別会計	9億1,730万円	△ 0.3

【公営企業会計予算】79億6,855万円(前年度比16.6%増)

会計名	予算額	対前年度伸率(%)
水道事業会計	36億7,294万円	17.6
下水道事業会計	35億8,969万円	16.2
温泉事業会計	7億592万円	13.7

(注) 表中の△印はマイナスを表します。

3.

熱海2030ビジョンの実現に向けた重点施策

➤伊豆山土石流災害からの復旧・復興、コロナ禍及び物価高騰における対策は喫緊の課題ですが、「熱海2030ビジョン」も同時に進め、中長期の視点で熱海市が持続的に発展していくための施策の実現に取り組んでまいります。

■観光・経済の活性化

- 熱海型DMOの構築、観光財源の確保に向けた検討(300万円)
- 糸川および初川遊歩道街路修景整備事業(8,368万円)

熱海型DMO「熱海観光局」を中心とした「オール熱海」による官民協働の体制づくりを進め、サステイナブルツーリズムや観光DXなどの取り組みを進めてまいります。

糸川遊歩道については、多くの観光客が訪れ散策を楽しめる中心的なエリアになっていることから、年間を通して更なる昼夜の賑わい創出の契機となるよう修景整備を進めてまいります。

また、初川遊歩道については、熱海芸妓見番が風情あるスポットであることから、照明の整備、周辺の修景整備を行い、魅力の向上を図ってまいります。



■教育・福祉の充実

- 重層的支援体制整備事業経費(1億2,487万円)
- 小中一貫教育先進地視察経費(21万円)

社会構造の変化や新型コロナウイルスの影響などにより生活課題が複雑化・複合化する中、令和5年度から「重層的支援体制整備事業」を開始します。さまざまな相談支援機関が連携し、市民の皆様の身近な相談機関において属性や分野に関わらず相談を受け止め、事業の中核機関となる熱海市社会福祉協議会が関係機関の役割分担などの調整を行い、包括的な支援体制を構築してまいります。

今後においても児童生徒数は減少していくことが推測される中、教育環境を整え、教育の質の向上を図るため、教育カリキュラムの編成および実施に柔軟性をもって対応することが可能な、小中一貫教育の導入について、先進地への視察等による調査研究を進め、実現に向けた準備を行ってまいります。



■仕事・くらしの変革

- 地域づくり交付金、地域コミュニティ活動推進事業経費(750万円)
- ゼロカーボンシティの実現・ZEH等推進事業(350万円)
 - ・次世代自動車導入事業(250万円)
 - ・庁舎等LED化(4,981万円)
- 旧網代小学校施設利活用に係る経費(3億3,338万円)



地域団体による地域課題の解決や地域力の向上に資するため「協働の地域づくり交付金」などを創設し、支援を行ってまいりましたが、令和5年度も継続してまいります。

2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、市庁舎などの照明をLED化し、率先して二酸化炭素の排出削減に取り組んでいくとともに、市民の脱炭素型ライフスタイルへの転換を図るべく、新たな補助制度を創設し、二酸化炭素排出量削減に向けた取り組みを推進してまいります。

旧網代小学校を「人と人・人と事業・人と資産をつなぐハブ機能を持つ拠点」へ整備し、まちづくり活動の拠点として活用してまいります。



重層的支援体制整備事業がスタート!!

地域共生社会の実現を目指した社会福祉法の改正に伴い「重層的支援体制整備事業」がスタートしました。子ども・障がい・高齢・生活困窮など分野毎の支援では対応しきれないような複雑化・複合化したニーズに対応する、包括的な支援体制の構築を目指します。

組織の縦割りによる弊害を無くし、制度の狭間にある「どこに相談していいかわからない困り事」にも対応できるよう、「断らない相談支援」「地域づくり」「社会参加支援」を一体的に実施するものです。

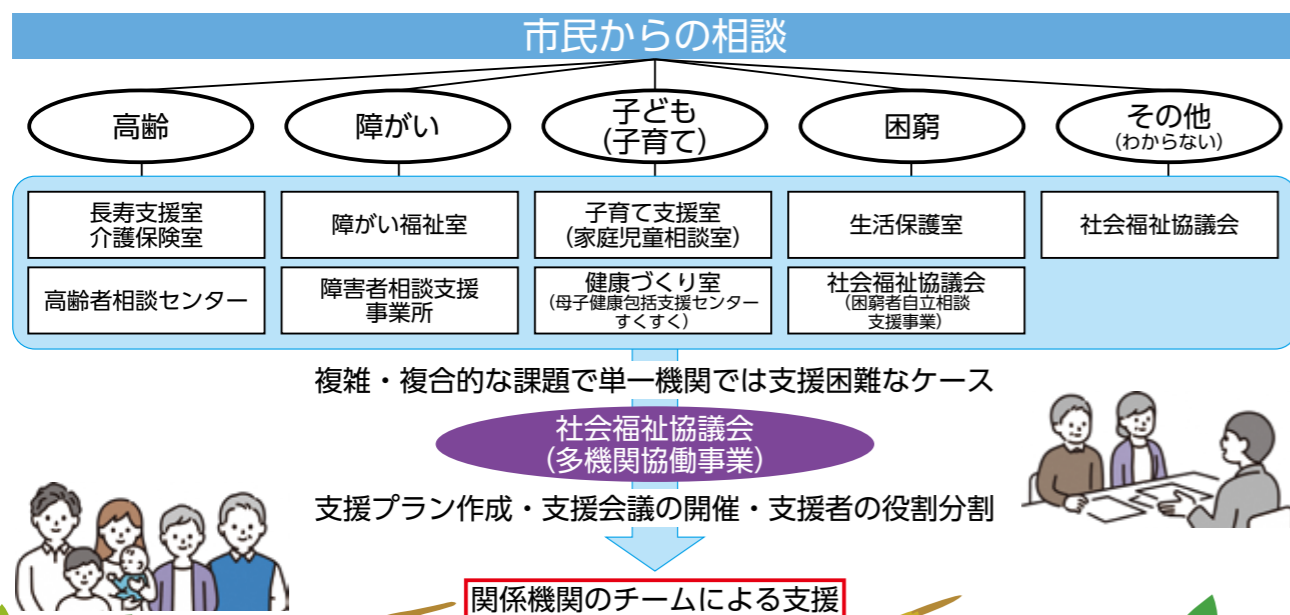
困りごとはまず相談!

困ったことが起きたら、まずは身近な下記窓口にご相談しましょう。相談を受けた部署だけでなく、関係部署と連携し、解決に向けて支援します。

相談内容	相談窓口	連絡先
高齢者の生活全般・介護の相談	南熱海高齢者相談センター 熱海地区高齢者相談センター 泉・伊豆山高齢者相談センター	0557(67)7600 0557(86)0005 0557(80)5566
障がいについての各種相談	相談支援センターいぶぎ(知的) サポートセンターリリぶ(精神) 障害者生活支援センターなかいずりハ(身体) 相談支援事業所IPPO(子どもの発達)	0557(52)3213 0557(82)5680 0558(83)2195 0557(48)6188
妊産婦や乳幼児の相談	母子健康包括支援センター 「すくすく」(いきいきプラザ)	0557(86)6293
経済的相談	熱海市社会福祉協議会	0557(86)6339

熱海市の実施体制

各相談窓口が分野毎に支援を行ってききましたが、制度の狭間のニーズや複雑化した課題にも対応できるように、熱海市社会福祉協議会にコーディネート機能を委託しました。



課題を解決する伴走支援

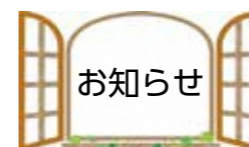
これまでは、相談を受けた機関のみで支援してきましたが、熱海市社会福祉協議会が関係機関を調整することで、課題を解決するまでの継続した伴走支援が可能となります。コーディネーター役の社会福祉協議会がケース会議などを適宜開催します。



社会福祉協議会事務局(令和4年4月撮影)

	主な役割	各事業
1. 入 口	断らない窓口	包括的相談支援事業
2. つなぐ	制度の狭間をなくす	多機関協働事業
3. 伴走支援	途切れない支援	アウトリーチ事業(※)
4. 出 口	地域活動への参加	参加支援・地域づくり事業

(※)アウトリーチ事業:福祉分野では、「支援が必要であるにもかかわらず届いていない人に対し、行政や支援機関などが積極的に働きかけて情報・支援を届けるプロセス」のことを言います。



地域交流の場が増えました! (新しい地域の居場所)

南熱海地区に



私設図書館として、昨年オープンした「多賀文庫」が、この度「誰でも利用できる居場所」として重層的支援体制整備事業(地域づくり事業)の仲間入りをしました。

0歳の赤ちゃんから100歳以上の高齢者まで、多世代が利用できる地域の拠点です。小学校や幼稚園、スーパーに近いなど好立地です。多賀地域の皆さんだけでなく、広く市内の皆さんのご利用をお待ちしています。



多賀文庫

住 所 熱海市下多賀901-1
(駐車場5台有)
開館時間 10時~17時
(日曜祝日定休日)



問い合わせ

■長寿支援室 ☎0557(86)6325 ■熱海市社会福祉協議会 ☎0557(86)6339



3月20日 多賀中学校卒業式



卒園・卒業おめでとう！！



市内各幼稚園、保育園、小中学校において卒園、卒業式が行われました。みなさん、4月からそれぞれの新しい環境で頑張ってください。



3月20日 第二小学校卒業式



3月16日 和田木保育園卒園式



図書館からのお知らせ

新着図書を紹介

- タイトル『家康の仕掛け「将軍の都市計画」からよみとく江戸東京の原型』
著者/岡本哲志 出版/淡交社 213.6/オカ
- タイトル『4月1日のマイホーム』
著者/真梨幸子 出版/実業之日本社 F/マリ
- タイトル『赤ちゃんのしぐさBOOK』
著者/小西行郎・小西薫 出版/赤ちゃん和妈妈社 599/コニ
- タイトル『聴導犬ふく家族ができた！』
著者/鈴木びんこ 出版/新日本出版社 E/ス

特集コーナー

テーマ「一篇の寝る前読書」
場所：3階
期間：4月27日まで
眠りにつくその前に、少しでも物語を読んでみませんか。サクッと読める短編集を中心に集めました。さまざまな物語に触れ、いろいろな夢がみられるかもしれません。

イベント情報

- おはなし会
開催日：4月1日(土)、15日(土)
時間：午後2時30分～3時

問い合わせ 熱海市立図書館 ☎0557(86)6591

図書館
ホームページ



図書館公式
ツイッター



市民後見人養成講座受講生 を募集します！

認知症や知的・精神障がいにより判断能力に不安がある人に対し、同じ地域で暮らす市民が福祉サービスの契約や財産管理などを行う「市民後見人」を養成します。地域貢献や社会参加に興味をお持ちの皆さんのご参加をお待ちしています！

講座日程【全10回 時間は変更となる可能性があります】

- ①令和5年 6月10日(土) 午前 9時30分～午後 3時
- ②令和5年 7月 8日(土) 午前10時 ～午後 4時20分
- ③令和5年 8月12日(土) 午前10時30分～午後 4時30分
- ④令和5年 9月 9日(土) 午前10時 ～午後 4時40分
- ⑤令和5年10月14日(土) 午前10時 ～午後 3時
- ⑥令和5年11月11日(土) 午前10時30分～午後 4時40分
- ⑦令和5年12月 9日(土) 午前10時 ～午後 4時20分
- ⑧令和6年 1月13日(土) 午前 9時 ～午後 4時50分
- ⑨令和6年 2月10日(土) 午前10時30分～午後 3時30分
- ⑩令和6年 3月 9日(土) 午前10時30分～午後 2時30分

会 場 熱海市総合福祉センター

内 容 成年後見制度全般、関係する法律や制度など

募集人数 20人

対 象 者 市民後見人の活動に興味があり、講座の全日程に参加できる市民

参 加 費 無料(テキストは自己負担にて購入していただきます)

申 込 方 法 熱海市社会福祉協議会にお問い合わせください。申込用紙をお渡しします

申 込 期 限 5月25日(木)

※申込者が5人に満たない場合は中止になる場合があります

成年後見制度とは

認知症・知的障がい・精神障がいなどの理由で判断能力が不十分な人の、財産の管理や金融機関との取り引き、日常生活での契約や支払いなどを支援する制度です。

支援する人を「成年後見人」と呼び、本人の判断能力によって保佐人、補助人と呼ばれる場合もあります。

今回の講座では後見人を行うために必要な制度などについて学びます。

問い合わせ
熱海市成年後見センター(熱海市社会福祉協議会)
☎0557(86)6339



イメージキャラクター
こう犬くん

お知らせ

住宅・店舗リフォーム工事の助成金交付

熱海商工会議所 ☎0557(81)9251

市内の施工業者を利用して、住宅・店舗などをリフォーム工事する場合に助成金を交付します。助成対象者は市税などに未納のないことが条件です。(先着順)

対象工事：市内に不動産登記されている住宅・店舗・事務所などを所有する人が行うリフォーム工事。または市内に店舗・事務所などを賃借する人が賃貸人の承諾を得て行うリフォーム工事。

※申請は1軒につき1回限り、令和6年1月末までに工事を完了すること

助成内容：消費税を除く10万円以上のリフォーム工事費。ただし、申請前に着工した工事は対象外で、一部対象とならないものもあり。

助成金額：消費税を除く工事費の10%(限度額10万円)

申込開始：4月17日(月)午前10時から

※予算終了まで受付(予算の残額は事前にお問い合わせ下さい)

銃砲刀剣類登録審査会

県文化財課 ☎054(221)3169

県では、火縄式銃砲や刀剣類を登録するための審査会を下記のとおり開催します。(事前申込制)

日時：5月16日(火)、11月28日(火) 午前9時30分～正午、午後1時10分～4時

場所：静岡県東部総合庁舎

※詳細はお問い合わせください

※新型コロナウイルス感染症の影響により変更が生じる場合があります



学んで健康！フッキングセミナー参加者募集

健康づくり室 ☎0557(86)6295

「健康」をテーマに講座と調理実習を組み合わせて楽しく学びます。修了後は地域のボランティアとして活動することもできます。

日時：6月7日、7月5日、8月30日、10月4日、11月1日、12月13日、令和6年2月7日、3月13日(全8回)

いずれも午前10時～午後1時30分

場所：いきいきプラザ4階

対象者：全8回の講座のうち5回以上の出席が出来る市民および市内在勤者、居住者

定員：25人

参加費：2,000円/年

※調理実習費を初回に徴収

申込期限：5月31日(水)

申込方法：電話または窓口

※詳細はお問い合わせください

スマートフォンによる119番自動通報機能

通信指令室 ☎0557(86)6623 ID1013418

スマホやスマートウォッチの一部最新機種で、本体に強い衝撃を検知すると自動で119番に通報する機能があります。スマホの落下やスキー場での転倒などで、意図せず自動で119番通報される場合があります。通報の必要がない場合は、警告中にキャンセルをするか、消防機関から折り返し電話がかかってきた場合電話を切らずに「間違いです」と伝えてください。

下記の部分は、お店・企業の広告枠です。



10ギガインターネット

熱海市は4月よりサービス提供開始

www.ikctv.com
詳細はWebサイトをご覧ください

株式会社伊豆急ケーブルネットワーク ☎0120-730-129

本社：熱海市上宿町9-5



コロナワクチン接種について

新型コロナウイルスワクチン接種対策室 ☎0557(81)1115 ID1009713

■令和4年秋開始の追加接種は5月7日(日)で終了します。なお、令和5年春開始の追加接種が5月8日(月)から始まります。

接種券：65歳以上の人は、前回接種日を基準として順次発送します。基礎疾患を有する人などは、事前に申請が必要となります。※申請方法など詳細につきましてはホームページでご確認いただくか、お問い合わせください

■4月からお問い合わせ専用の電話番号が変更となりました。

変更前：050(5211)6071

変更後：0557(81)1115

早めにマイナポイント申込みを

企画室 ☎0557(86)6081 ID1009434

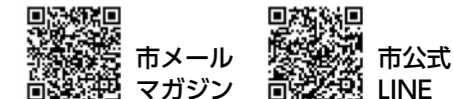
申込み期限は5月末までです。スマホやパソコンなどから申込みことができます。操作に不安がある人は、市役所、南熱海支所、泉支所にて支援を行っていますのでご利用ください。

※上限5,000円相当のポイントの付与を受けるためには、申込みだけでなく5月末までにチャージや買い物が必要です

対象者：マイナンバーカードの申請を令和5年2月末までにした人、または持っている人

支援受付時間：午前8時30分～11時30分、午後1時～4時30分

熱海市の情報などを配信している『熱海市メールマガジン・熱海市LINE』の登録をお願いします。広報あたみの放送内容や防災情報など受け取る情報をカテゴリーから選べます。



5月5日(こどもの日)から11日までは「児童福祉週間」

静岡県健康福祉部こども未来課 ☎054(221)3546

子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について国民全体で考えるために、全国各地で行事や啓発事業を行う期間です。子どもたちの未来のためにできることを考えてみませんか。

毎年5月は消費者月間です！

市民協働推進室 ☎0557(86)6191 ID1004214

消費者・事業者・行政が一体となり消費者問題に関する啓発・教育などの事業を集中的に行う期間です。今年のテーマは「デジタルで快適、消費生活術～デジタル社会の進展と消費者のくらし～」です。デジタル化が進み、SNSなどを利用した新たな消費者トラブルが近年増加しています。トラブルに遭わないためには、一人一人が自分の生活に必要なデジタル技術のノウハウを蓄え、被害防止のための対策を知っておくことが重要です。この機会に自身の消費生活を見直しましょう。


小山臨海公園の指定管理者変更

計画室 ☎0557(86)6242 ID1002034

指定管理者を公募した結果、下記団体が当該施設の管理者に決定しました。施設の利用料金や利用方法、変更ありません。

団体名称：シンコースポーツ・熱海市体育協会・atamistaグループ

※詳細は指定管理者ホームページをご覧ください。こちら▶



「男性料理教室」参加者募集

健康づくり室 ☎0557(86)6295 ID1005460

料理が苦手な人も、はじめての人も是非参加してください。

日時：5月16日(火) 午前10時～午後2時

場所：いきいきプラザ4階

内容：調理実習「2種の餃子」ほか

定員：20人(定員到達時抽選)

参加費：1,000円 ※5月12日(金)以降はキャンセル料がかかります

申込期限：5月11日(木)

申込方法：窓口・電話

主催：熱海市健康づくり食生活推進協議会

中学生海外研修補助事業

文化交流室 ☎0557(86)6289 ID1012313

(公財)国際青少年研修協会の主催する海外研修に必要な経費の一部を補助します。

研修先：オーストラリア、イギリス

対象：令和5年4月1日現在、市内に居住する中学生で、海外研修後も引き続き市内に居住する人

募集人数：3人程度

申込期限：5月1日(月)必着

※詳細はお問い合わせください

巡回交通事故相談

市民協働推進室 ☎0557(86)6073 ID1004537

交通事故でお困りの人へ、県交通事故相談所相談員が解決に向けてアドバイスをします。

日時：5月10日(水) 午前10時～午後3時(予約制)

場所：市役所第1庁舎3階

申込期限：5月8日(月)

※詳細はお問い合わせください

自殺予防講演会参加者募集

健康づくり室 ☎0557(86)6295 ID1013571

日本の自殺予防対策を牽引してきた講師が日本の現実を語ります。自分や家族、周囲の人を自殺に追い込まないためのヒントを見つけませんか。

日時：6月30日(金) 午後6時～7時40分

場所：起雲閣 音楽サロン

講師：NPO法人ライフリンク代表 清水 康之 氏

定員：150人(先着順)

申込方法：電話、申込フォーム

※詳細はお問い合わせください

児童扶養手当額の変更

子育て支援室 ☎0557(86)6351 ID1000968

児童扶養手当は物価スライド制を導入しており、令和5年4月分(5月支給分)から額が以下のとおり変わりました。

令和5年4月分から	
【本体額】	
全部支給	44,140円
一部支給	44,130円～10,410円
【第2子加算額】	
全部支給	10,420円
一部支給	10,410円～5,210円
【第3子加算額】	
全部支給	6,250円
一部支給	6,240円～3,130円

自動車税(種別割)の納期限

熱海財務事務所 ☎0557(82)9061

自動車税(種別割)の納期限は5月31日(水)です。

詳細は5月上旬に送付される「自動車税(種別割)納税通知書」の裏面をご覧ください。

統計情報		2月末の人口		2月のごみ量				
人口	人口	34,280人	世帯数	20,833世帯	可燃ごみ	約1,252 ^ト	人口1人1日排出量	
	男	15,561人	人口前月比	80人減	その他	約257 ^ト	熱海市	約1,573 ^g
	女	18,719人			合計	約1,509 ^ト	全国	約901 ^g
					対前年比	106.9%	全国は令和2年度平均データ	

マークの説明

■施設休館日

- ☒ 図書館休館日 ☎ 0557(86)6591
- ☒ 起雲閣休館日 ☎ 0557(86)3101
- ☒ 熱海海釣り施設休業日 ☎ 0557(85)8600
- ☒ マリンスパ休館日 ☎ 0557(86)2020
- ☒ 第二小プール休館日 ☎ 0557(81)9558

■市民相談 市民相談室 ☎ 0557(86)6073

- 行政相談 13:00～15:00
- 法律相談(予約制) 13:00～16:00
- 建築相談(予約制) 13:00～16:00
- 人権よろず相談 13:00～16:00
- 交通事故相談(予約制) 10:00～15:00
- 不動産相談 13:00～15:00
- 公証人相談(予約制) 13:00～15:00

■障がい福祉関係相談 障がい福祉室 ☎ 0557(86)6335

- 身体障がい者相談会 9:30～11:30
- 知的障がい者相談会 10:30～12:00
- 障がい者就労支援相談 10:30～12:00
- 身体障がい者「何でも相談」13:00～15:00

5月のブックバスかもめ号

実施日	ステーション	時間
2日(火)	旧網代小学校	13:45～14:15
16日(火)	和田木町内会防災倉庫前 南熱海支所	14:30～15:00 15:15～15:45
17日(水)	桃山小学校 熱海中学校 伊豆山中央バス停横	12:50～13:20 14:20～14:50 15:10～15:40
18日(木)	泉小中学校 泉支所 ネオ・サミット湯河原	13:00～13:30 14:00～14:30 14:50～15:20
19日(金)	熱海市役所前 七尾団地集会場 伊豆山小学校	12:10～13:00 13:45～14:15 14:30～15:30
10日(水)	フレンズ南熱海	13:45～14:15
24日(水)	多賀中学校	14:45～15:15
11日(木)	第二小学校	12:30～13:30
25日(木)	下多賀神社 上多賀会館	14:00～14:30 14:45～15:15
12日(金)	緑ガ丘公園	13:45～14:15
26日(金)	相の原団地バス停上駐車場	14:45～15:15
14日(土)	長浜海浜公園	10:00～10:50
28日(土)	大縄公園	11:00～11:30

【各種電話番号】

- ◇市役所(代表) ☎ 0557(86)6000
- ◇南熱海支所 ☎ 0557(68)2151
- ◇泉支所 ☎ 0465(62)2335
- ◇エコプラント姫の沢 ☎ 0557(82)1153
- ◇南熱海マリンスパ ☎ 0557(68)4778

- 火災情報・救急当番医の情報は
火災・救急テレホンサービス ☎ 0557(81)9911
- 学校・家庭・心の問題などの相談は
ふれあい電話相談 ☎ 0557(81)8080
- 契約トラブルやその他消費生活の相談は
消費生活相談窓口 ☎ 0557(86)6197
- 同報無線が聞き取りにくい場合は
同報無線音声再生サービス ☎ 0557(86)6066
- ※放送後24時間以内に限る

	各種相談日	施設休館日
1月	☒ 姫の沢公園花まつり(姫の沢公園)※7日まで(予定) ACAO ROSE FESTA 2023(アカオフォレスト)※6月30日まで	☒☒
2火	◆乳幼児相談(いきいきプラザ)9:30～11:30 ◆おっばい相談(いきいきプラザ)9:30～11:00 ◆7～8カ月児相談(いきいきプラザ)9:30～11:00	☒
3水	憲法記念日 ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00～15:00※7日まで 第10回春のあたまビール祭り(渚親水公園)10:00～16:00 ※7日まで(最終日は15:00まで)	☒☒
4木	みどりの日	☒☒
5金	こどもの日	☒☒
6土	●おはなし会(図書館)14:30～15:00	
7日		
8月	☒☒	☒☒
9火	●南熱海子育て支援センターアイアイ「ベビーマッサージ」 (南熱海マリンスパ)10:00～11:00※要予約(5組まで) おたのしみ会(親子ふれあいサロン)10:30～ ◆両親学級①(いきいきプラザ)13:30～16:00	
10水	☒	☒
11木	☒	☒
12金	●南熱海子育て支援センターマリニキッズ「海あそび」 (長浜海水浴場)10:00～11:30※要予約(10組まで)	
13土	春季熱海海上花火大会(熱海湾)20:20～20:40	☒☒
14日	日曜朝市(渚小公園)7:00～9:00	
15月		☒☒
16火	◆乳幼児相談(いきいきプラザ)9:30～11:30 ◆1歳はみがき教室(いきいきプラザ)10:00～11:00～ ◆読み聞かせ(南熱海マリンスパ)10:00～10:30	☒
17水	◆1歳6カ月児健診(いきいきプラザ)13:00～14:00受付	☒
18木	☒	☒
19金	●熱海子育て支援センター「ようこそ支援センターへ&4・5月 お誕生日会」(栄光熱海中央保育園)10:00～11:00	★☒
20土	ながはま特設市(長浜海浜公園)9:00～15:00※21日まで ●あたま図書館くらぶ(図書館)10:30～11:30 ●おはなし会(図書館)14:30～15:00	★☒
21日	春季熱海海上花火大会(熱海湾)20:20～20:40(追加開催)	★☒☒
22月	☒☒	☒☒
23火	◆両親学級②(いきいきプラザ)13:30～16:00	
24水	☒	☒
25木	☒	☒
26金	●南熱海子育て支援センターマリニキッズ「外あそび」 (長浜海浜公園)10:00～11:30※要予約(10組まで)	
27土	第48回初島ところ天まつり(Shima Terrace初島)10:00～16:00 ※28日まで	
28日	日曜朝市(渚小公園)7:00～9:00	
29月	☒	☒☒
30火		
31水	☒	☒

■□は各種相談会の開催日です。また、☒☒は施設の休館日です。相談会の種類、時間、場所および休館施設名は頁左側の「マークの説明」をご参照ください。

★☒19(金)～21(日)はマスターズ水泳大会のためプールのみ利用できません。
※新型コロナウイルス感染症の影響により日程が変更になる場合があります

4月から健康レシピの紹介を連載します！ぜひご家庭でチャレンジしてみてください。

静岡県が取り組む高血圧予防に関する取組を熱海市においても展開します！野菜に多く含まれる“カリウム”を摂って余分なナトリウムを体外に排泄する「野菜ましまし作戦」を開始します！

自分でできる 脳卒中 予防

●健康長寿果…なのに多い脳卒中
静岡県は健康寿命(心身ともに自立し健康的に生活できる年齢)の長さが、全国トップクラスを誇っていますが、脳卒中(脳血管疾患)により亡くなる方が全国の中で多いのが特徴です。生活習慣を見直し、脳卒中の要因となる高血圧に注意しながら予防を心掛けましょう！

●高血圧を見逃さず、日頃から予防！
塩(ナトリウム)の排出を助けるカリウムが野菜に多く含まれています。

家庭でも血圧測定
「仮高血圧」といって、健康診断などで高血圧を見逃さないケースがあります。家庭や血圧計のある施設などで血圧測定を習慣づけましょう！
血管にダメージがある可能性！
上(収縮期) 135以上
下(拡張期) 85以上
※家庭で測る場合

野菜摂取と減塩で血圧を下げよう！
国民の野菜の摂取量は… 1日約260g(目標350g)
国民の食塩摂取量は… 1日約10g(目標より2～3g多い)
あと一品野菜料理を食べよう！ お塩のとりかたを見直そう！
平成28年国民健康栄養調査結果

「ふじのくにむすびば」
健康動画や地域の活動
身体機能が衰える健康づくりの応援サイト
詳細はこちら

お塩のとりかたチェック
あなたも今すぐチェック

Vol.1 お野菜ましまし 健康レシピ

たっぷりの野菜を入れると、あさりの旨味が野菜に染み、野菜まで美味しくいただけます。不足しがちな野菜も摂れるうえ、あさりの旨味まですべていただくことが出来るおすすめメニューです。



青菜たっぷりあさりの酒蒸し

【材料(4人分)】

- ・アサリ(砂抜きしたもの) 250g
- ・青菜 1束(200g)
- ・オリーブオイル 大さじ1
- ・にんにく 1かけ
- ・日本酒(またはワイン) 大さじ2
- ・しょうゆ 大さじ1/2

【作り方】

- ①にんにくはみじん切りにし、青菜は3～4cm幅に切っておく。
- ②フライパンにオリーブオイルとにんにくを入れ弱火にかける。にんにくに軽く色が付いたら、あさり、青菜を加えた後、しょうゆを加える。日本酒を振り、蓋をする。殻が開いたら火を止める。

問い合わせ 健康づくり室☎0557(86)6295

令和5年度がスタートしました！
熱海市長 齊藤 栄



新年度は、コロナ禍からの経済再生や熱海の持続的発展を目指した各種施策を講じながら、伊豆山土石流災害からの復旧・復興を市の最重要課題として取り組む一年となります。特に、現在立入禁止となっている「警戒区域」を解除して、希望される方の帰還を開始することが大きな目標です。国による逢初川の新設砂防堰堤(ダム)はすでに完成し、現在、静岡県による源頭部周辺の不安定土砂の撤去が進んでいます。この作業が予定通り進むことを前提として、夏の終わりに警戒区域を解除することを目指しています。同時に、被災者の皆様の生活再建支援、そして復興まちづくり計画に基づく復興事業についても着実に進めていきます。

生活再建に向けては、引越し、住宅の再建や補修など様々なことを行っていかなくてはなりません。このため、市役所内に総合窓口としての「被災者支援室」を設置し、被災者お一人おひとりに丁寧に対応してまいります。復興事業を進めていくうえで、国や静岡県との密接な連携が今後益々重要になってきます。新年度に、国(国土交通省)から職員を招き、復興事業の担当部長を担ってもらうことにしました。新部長には国とのパイプ役、そして静岡県との調整役として活躍してもらうことを期待しています。

新年度は、組織の体制を強化し、市役所が一丸となって、伊豆山の復旧・復興をはじめとする市政の課題に取り組んでまいります。

熱海の歴史・文化ゼミナールを開催します

市内にある「歴史・文化資産」を大事に守り、活用していくための人材育成を目的とする「熱海の歴史・文化ゼミナール」を開催します。

市の学芸員などが主導し、ミニ講演も行いますが、参加者にも自分の関心のあることについて発表してもらい、互いに意見交換する活発な場を目指しています。

今年は市内各地区で巡回的に開催し、見学会や外部講師を招いた特別講座(有料)も開催する予定です。



- ◆ 参加資格 熱海市内の文化財を守り伝えていくことに協力したい人
- ◆ 参加費 無料(ただし見学会や特別講座等については参加費が必要な場合があります)
- ◆ 開催日程 毎月第4土曜日を予定(第1回は5月20日(土)午後2時より)
- ◆ 開催場所 熱海市中央公民館 泉公民館 網代公民館 など(第1回は中央公民館)
- ◆ 申込方法 生涯学習課窓口・FAX・Eメール(bunkakoryu@city.atami.shizuoka.jp)
- ◆ 申込期限 5月10日(水)
- ◆ 定員 20人

※応募者多数の場合はゼミナールの主旨により、申込書にご記入された動機を参考に選抜します



史跡江戸城石垣石丁場跡



文化財防火デー 消火活動写真



伊豆山神社古文書

問い合わせ 生涯学習課文化交流室 ☎0557(86)6234 FAX:0557(86)6606 ①1012257

下記の部分は、お店・企業の広告枠です。

納期のお知らせ
5月1日(月)

■固定資産税・都市計画税 第1期(全期前納)
【納税室】☎0557(86)6164

■介護保険料 第1期
【介護保険室】☎0557(86)6284

納付には、便利な口座振替をご利用ください。

新進気鋭のパールジュエリー
アーティスト/上村栄司が
「パールっておもしろい!」
をテーマに手掛けるブティックが
熱海パールスターホテルに
OPEN!
お気軽にお立ち寄りください。



株式会社パール

【場所】
静岡県熱海市東海岸町6番45号
熱海パールスターホテル1F
PEARL STAR GALLERY
TEL 0557-48-6555
<ホテル代表>

【営業時間】
金曜日 10:00-20:00
土曜日 10:00-20:00
日曜日 10:00-17:00

熱海市の各種情報はこちらから▼



熱海市Twitter
https://twitter.com/atamicity



熱海市Facebook
https://www.facebook.com/profile.php?id=100064452049621&ref=hl



熱海市Instagram
https://www.instagram.com/atami_official/



FM 熱海湯原 (79.6MHz)
http://www.ciao796.com/index.php

発行：熱海市／編集：秘書広報課広報室／〒413-8550 熱海市中央町1-1 ☎0557(86)6070 ✉koho@city.atami.shizuoka.jp

広報あたまは再生紙を使用しています。